



中之島だより

令和8(2026)年10月号
和歌山市立中之島小学校

実りの秋、共に学び共に育つ

～実るほど頭(こうべ)を垂れる稲穂かな～

朝夕の涼しさに秋の深まりを感じる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

1. 幼小合同運動会と豊かな学び合い

さて、今年度の運動会は、10月17日(土)に幼稚園と合同で開催いたします。本校では日頃より幼小連携を推進し、園児と小学生の心の通う交流を深めてまいりました。日常的な「学び合い」や「協働活動」を通して、子どもたちには相手を思いやる温かい心が育まれています。例えば、ALT(外国語指導助手)の先生と一緒に楽しく外国語を学習したり、幼稚園で大切に育てたスナップエンドウの筋とりを一緒に行ったりしてきました。また、幼稚園の砂場や園庭で夢中になって虫取りをするなど、遊びや生活を通じた交流が、教科の枠を超えた「総合的な学習」へとつながっています。運動会当日は、幼小の子どもたちが互いに応援し合い、力を合わせて輝く姿を温かく見守っていただければ幸いです。

2. ご家庭での「質の良い睡眠」と健康管理のお願い

現在、運動会の練習が本格的に始まっています。子どもたちは毎日一生懸命に取り組んでいますが、朝晩の冷え込みや昼夜の寒暖差も影響し、普段以上に疲れがたまりやすい時期でもあります。万全の体調で練習や本番に臨むためには、毎日の「質の良い睡眠」と十分な休養が欠かせません。ご家庭におかれましても、早めの就寝や生活リズムの整えなど、体調管理へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

3. 実り多い2学期を目指して

冒頭でご紹介した「実るほど頭を垂れる稲穂かな」ということわざの通り、正門から校舎玄関へと向かう場所では、5年生が育てている「バケツ稲」が豊かな実りを蓄え、頭(こうべ)を垂れております。自分の成果を誇ることなく、謙虚に、そして着実に実りを深めていくその姿は、本校の子どもたちの健やかな成長の姿そのものです。この秋、そして2学期全体が子どもたちにとって実り多い時間となりますよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に努めてまいります。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

